

## 会 議 議 事 録

1 会議名	第2回長岡市文化財保護審議会
2 開催日時	令和3年2月16日（火曜日）午後1時30分から午後2時15分まで
3 開催場所	さいわいプラザ6階 605会議室
4 出席者名	審議会委員 平山委員、三富委員、飯島委員、田中委員、鳴海委員 西田委員、長谷川委員、羽鳥委員、深澤委員、星野委員 委員以外の出席者 小池教育部長 （事務局＝科学博物館） 小熊館長、神保館長補佐、鳥居係長、田中総括主査、 新田主査、小林主査、丸山主査、加藤主査、山賀主査
5 欠席者名	
6 議題	(1) 都野神社の焼組香奉納額の裏面の調査結果について (2) 都野神社の焼組香奉納額の長岡市指定文化財の指定について て (3) その他
7 審議結果の概要	(1) 都野神社の焼組香奉納額の裏面の調査結果について（資料No.1） 概要を事務局より報告 (2) 都野神社の焼組香奉納額の長岡市指定文化財の指定について（資料No.2・3） 事務局より、所有者に対し指定文化財に指定したい旨を説明したが、同意を得られなかったため今回の指定は見送ることを報告し、了承された。 (3) その他 事務局より報告
8 審議の内容	

委員	<p>(1) 都野神社の焼組香奉納額の裏面の調査結果について 以前の報告で、神社が火災にあったときに運び出したと伝えられているとのことであったが、重さはどのくらいか。</p>
事務局	<p>量っていないため、正確にはわからないが、15kgほどになるのではないか。</p>
委員	<p>これだけのものを運び出したということは、神社として相当大事にしていたもので、万が一の時は運び出すようになっていたと考えられる。</p>
委員	<p>裏面の墨書の内容からすると、火災によって消失したが作り直して奉納したと考えられる。したがって、裏面の墨書に見られる年は、額が作られた年と考えられる。</p>
委員	<p>(2) 都野神社の焼組香奉納額の長岡市指定文化財の指定について 今回は、同意を得られなかったため指定できなかったが、市指定文化財に指定する価値がある文化財として保存・継承していくようにしてほしい。 所有者とは時間をかけて話し合っていくのがよいのではないか。</p>
委員	<p>指定文化財になっていないものでも文化財としての価値が高いものがたくさんあると思うので、そういったものを把握する制度を考えてみたらどうか。</p>
事務局	<p>(3) その他 令和3年2月4日に告示が出され、旧機那サフラン酒製造本舗が文化財登録原簿に登録された。</p>
9 会議資料	別添のとおり